

— 第4次 —  
京田辺市  
総合計画

概要版

文化・教育  
Culture & Education

健康  
Wellness

KYOTANABE

Collaboration!

～緑豊かで健康な文化田園都市～

田園都市  
Garden City

安全  
安心  
Safety

緑

Rich in nature

## 策定にあたって

Collaboration I

## ▶ 構 成

本計画は、京田辺市総合計画条例(平成30年京田辺市条例第1号)に基づき、「基本構想」と「まちづくりプラン」の2階層で構成します。

基本構想は、まちづくりの基本的な理念や施策展開の基本的な方向性、目標を示すものとして示します。

まちづくりプランは、基本構想に基づき、基本施策の体系や施策を実現するための主要な事業を示すものとして、「重点プロジェクト」と「分野別計画」の2部構成とし、市長マニフェストと連動したものとします。

市が別に策定する個別の行政分野における計画の策定又は変更にあたっては、総合計画との整合に留意します。



【総合計画の構成イメージ】

## ▶ 計 画 期 間

長期的なまちづくりの基本指針である基本構想の計画期間は、令和2年度(2020)から令和13年度(2031)までの12年間とします。

まちづくりプランの計画期間は、前期、中期、後期のそれぞれ4年間とします。

	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)
基本構想	基本構想 (12年)											
まちづくりプラン	前期 (4年)				中期 (4年)				後期 (4年)			

【総合計画の計画期間】

## ▶ 都市像

本市は、昭和59年(1984)に策定した「田辺町総合計画」で都市像を「緑豊かで健康な文化田園都市」に設定し、以後30年以上にわたり、一貫してこの都市像を目指したまちづくりを進めてきました。

第4次総合計画においても、引き続き、この都市像を目指して、美しい品格のあるまちづくりを進めていきます。

# 緑豊かで健康な文化田園都市

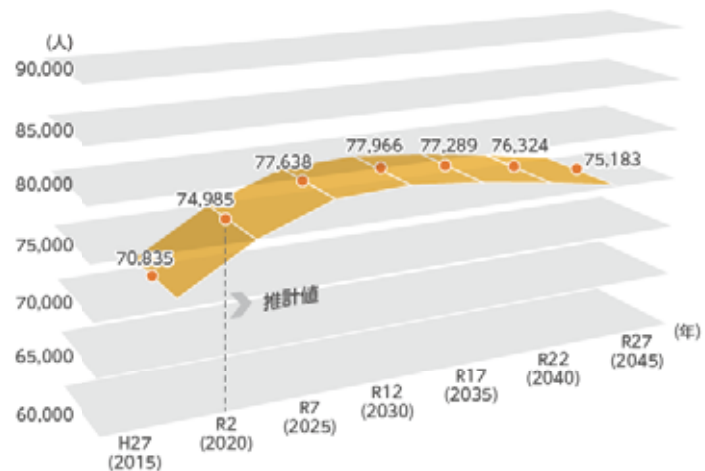
### <都市像のイメージ>

- 甘南備山や木津川の豊かな自然と田園風景に囲まれ、四季の移ろいを身近に感じながら、子どもから高齢者まで、だれもがいそいそと健康に暮らしているまち。
- 京田辺の歴史文化や、関西文化学術研究都市から創造される新たな文化に触れながら暮らしているまち。
- 大阪市や京都市などの大都市と鉄道や高速道路で便利に結ばれ、農業や工業、商業などの産業が活気にあふれ、だれもが充実したワーク・ライフ・バランス\*を確立して暮らしているまち。

## ▶ 将来人口

本市では、利便性の高さや子育て支援の充実などにより、市北部や南部で計画的に進められる住宅開発地などへ子育て世代を中心に転入が続き、今後も10年程度は人口が増加し、令和12年(2030)に約78,000人になると推計されます。

この推計結果を踏まえ、本計画期間(R2～R13)においても、**人口フレーム80,000人**のまちづくりを進めていくこととします。



※H27 (2015) は国勢調査の実績値。R2 (2020) 以降は推計値。

\*『ワーク・ライフ・バランス』……一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、多様な生き方が選択・実現できること

# 基本構想

## ▶ 将来都市構造

### 自然共生ゾーン

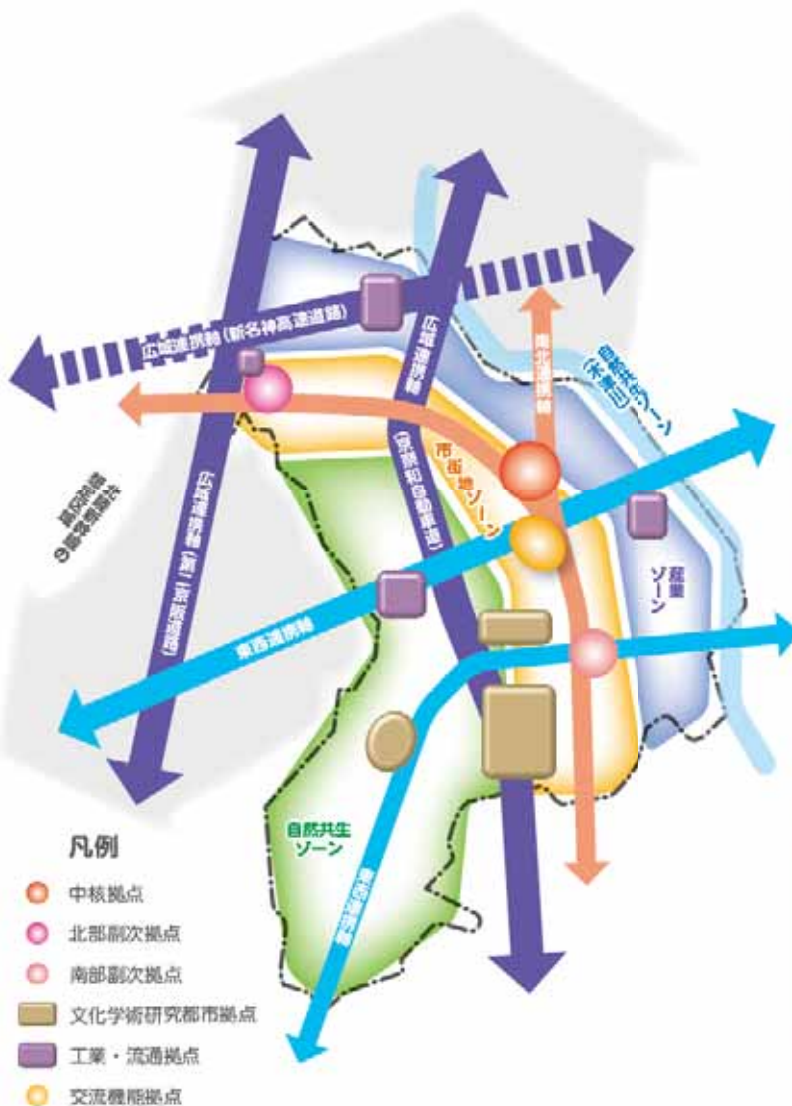
自然と共生した暮らしが営まれる地域の形成を図ります。

### 産業ゾーン

自然と産業が調和した土地利用を図ります。

### 市街地ゾーン

住宅地や商業・業務地などがバランスよく配置されたコンパクトな都市構造の形成を図ります。



#### 凡例

- 中核拠点
- 北部副次拠点
- 南部副次拠点
- 文化学術研究都市拠点
- 工業・流通拠点
- 交流機能拠点

※北陸新幹線の想定区域はR2(2020)年3月時点のものです。

### 中核拠点

近鉄新田辺・JR京田辺駅周辺。広域的な観点に立った商業・業務・サービス機能や行政サービス・文化拠点機能などの集積と都市基盤の整備・充実を図ります。

### 文化学術研究都市拠点

関西文化学術研究都市にふさわしい景観を形成し、ゆとりのある住宅地、文化学術研究施設と自然環境が融合した土地利用を図ります。

### 北部副次拠点

JR松井山手駅周辺。市北部地域の市民生活を支える商業・業務・サービス機能などの集積を図ります。

### 工業・流通拠点

京田辺松井IC地区、大住工業地区、田辺西地区、草内工業地区。周辺の自然や農地、集落などと調和した工業・流通機能の拡充を図り、集積を促進します。

### 南部副次拠点

近鉄・JR三山木駅周辺。市南部地域の市民生活を支える商業・業務・サービス機能などの集積を図ります。

### 交流機能拠点

市役所を核として公共公益施設が集積する地区。市民が集い、憩い、交流する場としての機能の充実を図ります。

### 広域連携軸

第二京阪道路、京奈和自動車道と新名神高速道路を広域連携軸に位置づけ、京都、大阪、奈良、名古屋などの主要な都市との連携を促進します。

### 南北連携軸

近鉄及びJRの各鉄道、山手幹線を南北連携軸に位置づけ、北部、中部、南部の地域間の交流を支えるとともに、周辺地域(鉄道においては周辺地域と主要な都市)との連携を促進します。

### 東西連携軸

国道307号、主要地方道生駒井手線を東西連携軸に位置づけ、市内の東西間の交流を支えるとともに、周辺地域との連携を促進します。

## ▶ 基本姿勢

本市は、今後も10年程度人口増加が見込まれることから、さらなる行政サービスの充実を進めるとともに、少子高齢化の進行や将来的な人口減少を見据え、複雑多様化する地域の課題を解決するため、次の基本姿勢\*に基づきまちづくりを推進します。

### 緑豊かで健康な文化田園都市

#### 基本姿勢①

##### 〈魅力発信・参画と人のつながりによるまちづくりの推進〉

- 市内外へまちの魅力を発信しイメージを高めることにより、まちへの誇りと愛着を育むとともに、様々な分野での交流を促進することで、まちの活性化に取り組みます。
- 市民、事業者、大学、区・自治会、NPO、各種団体などと行政が市民生活やまちづくりに関わる情報を共有し、連携を深めることで、それぞれの役割と責任を果たしながら、参画と協働によるまちづくりを進めます。
- 「まちづくりは人づくり」を基本に、だれもが郷土愛をもって、まちづくりの主体的な担い手となり、人と人のつながりを育みながら、お互いに支え合うまちを目指します。
- 広域的な課題解決のほか、本市の強みをさらに生かしていくため、関係自治体との連携を強化することにより、効率的・効果的な施策の実施に取り組みます。

#### 基本姿勢②

##### 〈持続可能な行財政運営の推進〉

- 複雑多様化する市民ニーズに対応した行政サービスを効率的に提供するため、市民への説明責任を果たしながら、「選択と集中」、「スクラップ・アンド・ビルド\*」の視点をより一層重視し、限られた財源の有効活用や、公共施設マネジメントを推進するなど、持続可能な行財政運営に取り組みます。
- 事業者や大学などの民間活力やノウハウを活用し、効率的で質の高いまちづくりを進めます。
- 行政内部においては、職員一人ひとりの能力を向上させるとともに、チームワークを強化し、行政サービスの向上に取り組みます。

基本方向①

基本方向②

基本方向③

基本方向④

基本方向⑤

\*「基本姿勢」…まちづくりの推進にあたって、すべての基本方向に共通する基本的な取組みの考え方を示すもの

\*「スクラップ・アンド・ビルド」…社会潮流や市民ニーズに対応した新たな事業を実施するにあたって、効果や必要性が低くなった既存の事業を縮小・廃止するなど見直しを加えるという考え方

## ▶基本方向

### 基本方向① 安全で心安らぐ優しいまち〈安全・安心〉

- 地震や風水害などの自然災害に対し、防災・減災体制の強化や治水対策を推進するなど、災害に強いまちを目指します。
- 市民、行政、警察との連携のもと、交通安全対策の推進や地域防犯対策を充実するなど、交通事故や犯罪のないまちを目指します。
- 性別や障がいのあるなし、国籍などにとらわれず、お互いの人権を認め合い、多様性を受け入れながら、だれもが平和に安心して暮らせるまちを目指します。

### 基本方向② 緑に包まれた美しいまち〈緑〉

- 木津川や甘南備山、まちなかの緑など、自然を守り育て、市民が自然にふれ合う機会を充実するなど、自然と共生し、豊かな自然環境を次世代につなぐまちを目指します。
- ごみの減量化や省エネルギー、新エネルギーの推進により地球温暖化防止と循環型社会の実現に貢献するとともに、良好な都市景観の形成やまちの美化活動を促進するなど、環境に配慮した美しいまちを目指します。

### 基本方向③ いきいき健康で明るいまち〈健康〉

- 市民が自ら健康づくりに取り組むとともに、支え合いによる地域の絆を育むなど、だれもがいつまでも健康で自分らしく生きられるまちを目指します。
- 医療、介護、年金など、生活の基盤となる社会保障制度のもとに、安定した生活を営み安心して暮らせるまちを目指します。

### 基本方向④ 子育てしやすく未来を育む文化薫るまち〈文化・教育〉

- 子どもが生まれる前から子育てに寄り添い、仕事との両立を支援し、地域全体で子育てを支えるなど、安心して子どもを生み育てられ、すべての子どもが健やかに成長するまちを目指します。
- 確かな学力と豊かな人間性、たくましく健やかな体を育むなど、質の高い教育により一人一人が輝く京田辺っ子が育つまちを目指します。
- 市民が文化に気軽にふれ、活動できる機会を充実するなど、京田辺らしい文化を創造し未来へ継承する、文化の薫るまちを目指します。
- 市民が学びやスポーツに参加する機会を充実するなど、だれもが生きがいをもって学び続けるまちを目指します。

### 基本方向⑤ 活力にみちた便利で快適なまち〈田園都市〉

- 自然と調和したコンパクトな都市構造と、道路網、鉄道網やバス路線のネットワークを充実するなど、だれもが便利に暮らせるまちを目指します。
- 上下水道をはじめとした都市基盤の長寿命化など、将来にわたって、だれもが快適に暮らせるまちを目指します。
- 地域の特性を生かして、農業、商業、工業、観光の活性化を図るとともに、各産業間の連携や企業立地を促進するなど、市民とのつながりのなかで、多様な働き方ができ、産業が持続的に発展するまちを目指します。

## ▶重点プロジェクト

### ■重点プロジェクトとは

- 都市像である「緑豊かで健康な文化田園都市」の実現に向け、基本構想の方向性に沿った「まちづくりプラン」の施策事業を展開していくなかで、今後4年間で重点的に取り組むプロジェクトのことです。
- 市長が政策集に示す5つの重点政策を基に、ワークショップなどの市民の意見を踏まえ、「まちづくりプラン」施策体系の分野を横断して、戦略的、重点的に取り組めるよう、「5つのプロジェクト」と「+1」にまとめたものです。

### ■重点プロジェクトと施策体系との関係

		(1) 安全・安心	(2) 緑	(3) 健康	(4) 文化・教育	(5) 田園都市	(6) 市民協働・ 行財政運営
重点プロジェクト I	生み育てる喜びが感じられる 子育て支援と人づくり	●			●		
重点プロジェクト II	市民協働による安全・安心な 地域のまちづくり	●				●	●
重点プロジェクト III	だれもが安心して暮らし 続けられる支え合いづくり			●	●	●	
重点プロジェクト IV	まちの利点を生かした産業 振興と未来への基盤づくり		●			●	
重点プロジェクト V	時代の変化に対応した 新たな都市づくり		●		●	●	
重点プロジェクト +1	開かれた行政、市民と未来を 創る市役所		●		●	●	●

重点プロジェクト

I

## 生み育てる喜びが感じられる 子育て支援と人づくり

関連する主なSDGs



### 目的・ねらい

- 待機児童を発生させない安心の子育てシステムと、質の高い教育による次世代への投資を進めます。
- 安全・安心で快適な食育環境の確保を図り、子どもにおいしい給食を提供します。
- 地域ぐるみで子どもの安全を守るとともに、ワーク・ライフ・バランスの啓発を推進し、子育てしやすい環境づくりを進めます。

〈市民・地域・事業者とともに進めたい取組み〉

- 子どもが安心して過ごすことができる地域の見守り、ワーク・ライフ・バランスの推進など

### 事業メニュー

アクション	重点取組み
1 待機児童を発生させないための取組み	市立幼保連携型認定こども園*の整備 民間保育園などの整備促進
2 保育サービスの充実	市立保育所などにおける看護師配置
3 中学校完全給食の早期実現	中学校完全給食の早期実現
4 「地域・学校・行政」一体での児童の安全対策	地域・学校と連携した小学校通学路の安全対策
5 ワーク・ライフ・バランスの推進	男性の家事・育児参画促進と、市民、事業所向けワーク・ライフ・バランスの啓発

\*「幼保連携型認定こども園」…学校及び児童福祉施設としての法的位置づけを持つ施設。3歳以上であれば、保護者の就労の有無に関わらず通うことができる

#### SDGsのアイコンについて

国際連合が持続可能な開発目標として掲げるSDGsと、市の総合計画とはその方向性において共通する部分が多く、総合計画の取組みを推進することで、SDGsの目標の達成に貢献することができると考えられることから、関連する主なアイコンを掲載しています。





## 重点プロジェクト II

# 市民協働による安全・安心な 地域のまちづくり

関連する主なSDGs



## 目的・ねらい

- 身近なまちの課題を市民が自分の事としてとらえ、課題解決のために意見交換を行いながら、職員と地域とのつながりを深め、一緒に地域の課題を解決できるよう市民協働の進化を目指します。
- 市民とともに、地域の防災力強化、防犯対策を推進することで、災害に強いシステムの構築と安心のまちを目指します。
- 防災広場の整備や河川改修による治水対策の推進など、災害に強い基盤づくりを進めます。

### 〈市民・地域・事業者とともに進めたい取組み〉

- 地域課題の解決、自主防災組織と連携した防災訓練の実施、防災・減災に対する意識の啓発、防犯啓発活動や防犯カメラ設置など

## 事業メニュー

アクション	重点取組み
1 市民とともに課題解決・市民協働の進化	市民による主体的な地域課題解決に向けた仕組みづくり
2 市民との連携による危機管理体制の充実	防災情報伝達の充実と避難環境の整備 災害ボランティアセンターなどの広域連携体制強化
3 消防団・自主防災組織*などによる地域防災力のさらなる向上	自主防災組織の強化と地域の防災リーダーとなる防災士の資格取得助成 消防団組織の充実と強化
4 地域住民と連携しながら進める防犯・交通安全対策	地域住民との連携による防犯啓発活動と防犯カメラ、防犯灯の設置など防犯環境の整備 段差解消や視覚障がい者誘導用ブロックの設置などバリアフリーの推進
5 まちの特徴を生かした住宅施策・空家対策の推進	空家に関する相談会、除却・改修補助などの実施 若者と高齢者が同居し交流するソリデール事業*の実施
6 防災拠点の整備	京奈和自動車道田辺西に西側における防災広場の整備
7 災害に強い都市基盤の整備	水害からの安全性の確保に向けた治水対策の推進

\*[自主防災組織]…「自分たちの地域は自分たちで守る」という自覚、連帯感に基づき、地域で自主的に結成する防災組織

\*[ソリデール事業]…京都府地域創生戦略に基づく新しい住宅施策として、高齢者宅の空き室に低廉な負担で若者が同居・交流する次世代下宿「京都ソリデール」事業を普及推進している。若者（一人暮らしの大学生等）へ低廉で質の高い住宅確保と自宅の一室を提供する高齢者との交流を図る、同居マッチングシステムを構築し運用。同居をとおして学生と地域の交流が深まるケースもある

重点プロジェクト  
IIIだれもが安心して暮らし続けられる  
支え合いづくり

関連する主なSDGs



## 目的・ねらい

- 京田辺に、だれもが住み続け、また戻ってきたいと思えるような、安心して全世代型の支え合いシステムを構築します。
- 年齢を重ねたり、障がいがあっても、住み慣れた地域で健康に安心して暮らし続けられるまちづくりを進めます。



## 〈市民・地域・事業者とともに進めたい取組み〉

- 高齢者や障がいのある人、子育て世代など、だれもが安心して暮らせるようお互いに支え合うことのできる地域づくり、公共交通の利用促進など

## 事業メニュー

アクション	重点取組み
1 持続可能な地域公共交通ネットワークの形成	まちづくりと連携した持続可能な公共交通ネットワークの形成(再掲)
2 関係機関の連携による障がいのある人への支援	障がいのある人の生活を地域社会全体で支えるサービス提供体制の構築
3 子育て世代へのサポートの充実	子育て世代包括支援センター*の機能向上 地域子育て支援拠点施設*の利用促進
4 地域包括ケアシステム*の深化と推進	高齢者の社会参加と生きがいづくり 認知症になっても安心して暮らせるまちづくり

\*「子育て世代包括支援センター」…主に妊産婦及び乳幼児の実情を把握し、妊娠・出産・子育てに関する各種の相談に応じ、必要に応じて支援プランの策定や、地域の保健医療又は福祉に関する機関との連絡調整などを行う施設

\*「地域子育て支援拠点施設」…子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場を提供することを目的とした施設

\*「地域包括ケアシステム」…高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のちとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるようにするための包括的な支援・サービス提供体制

## 重点プロジェクト IV

# まちの利点を生かした産業振興と 未来への基盤づくり

関連する主なSDGs



### 目的・ねらい

- 本市が持つ強みである「環境」「文化」「産業」を活用し、融合させる仕組みを構築することにより、地域特性を生かした産業振興を図ります。
- 家庭や事業所における地球温暖化対策の促進や、環境負荷の少ない可燃ごみ広域処理施設の整備により、未来に向けて持続可能なまちづくりを推進します。
- 新名神高速道路の全線開通に向け、企業立地のための基盤整備などの促進に取り組みます。



### 〈市民・地域・事業者とともに進めたい取組み〉

- 地球の未来を考えた環境に優しい暮らし・事業活動の実践、市民と市内企業との交流など

### 事業メニュー

アクション	重点取組み
1 同志社などと連携した新たな産業創出	起業家支援施設(D-egg)への入居あっせんや入居費を補助
2 エコな暮らし、エコな事業活動の促進	家庭のエコ支援(太陽光と蓄電池の設置補助)とCOOL CHOICE*の普及啓発
3 環境負荷の少ないごみ処理施設の整備	枚方市との広域化による可燃ごみ広域処理施設の整備(再掲)
4 企業立地のための基盤整備の促進	学研都市(南田辺西・東地区)の整備促進 自主財源の確保と雇用創出に向けた大住工業専用地域の拡大
5 市民と企業、事業者との交流の促進	市民と市内企業との相互理解を進め域内での人材サイクルを構築

\*[COOL CHOICE]…2030年度に温室効果ガスの排出量を2013年度比で26%削減するという目標達成のため、脱炭素社会づくりに貢献する製品への買換え・サービスの利用・ライフスタイルの選択など、地球温暖化対策に資する「賢い選択」をしようという国民運動での取組のこと



## 時代の変化に対応した 新たな都市づくり

関連する主なSDGs



### 目的・ねらい

- 甘南備山をはじめとした緑豊かな自然環境や街なかの公園など、身近に自然を感じることでできる緑あふれるまちづくりを推進します。
- 自然と調和したコンパクトな都市構造の形成を進め、JR京田辺駅・近鉄新田辺駅周辺では、文化拠点機能をもった新市街地整備と、駅前の再整備によって魅力ある中核拠点の整備を進めます。
- 快適な移動・交通環境の整備を進めるとともに、都市基盤の耐震化・長寿命化を進めます。
- 持続可能な農業の創造と観光分野における多様な連携を推進します。

#### 〈市民・地域・事業者とともに進めたい取組み〉

- 身近な公園・緑地の維持管理など緑あふれるまちなみの形成と、文化活動の推進など都市格を高めるための取組み、農業の後継者の育成、農産物の地産地消の推進など

### 事業メニュー

アクション	重点取組み
1 緑あふれるまちづくりの推進	農福連携をテーマとした公園整備
	緑を楽しみ水辺に憩いながら、ウォーキングできる環境づくり
	市民協働による身近な公園や緑地の維持管理の推進
2 魅力あるコンパクトシティの推進と新たな都市づくり	田辺地区における組合施行の土地区画整理事業による新市街地整備の促進
	新田辺駅東側における生活利便性の高い市街地再整備の促進
3 文化発信の拠点構築	文化施設を核とした複合型公共施設の整備
4 快適な移動・交通環境の整備	市北部地域の道路の交通対策
	都市計画道路大住草内線の整備推進
	まちづくりと連携した持続可能な公共交通ネットワークの形成(再掲)
5 持続可能な都市基盤の維持・整備	水道管基幹管路などの更新・耐震化
	下水道施設の長寿命化
6 持続可能な農業の創造と観光分野での多様な連携の推進	農業の担い手となる認定農業者など農業後継者の育成支援
	玉露・碾茶、ナス、えびいもなどの農産物のブランド化を支援
	お茶の京都DMO*との連携による広域的な観光施策の推進

\*「お茶の京都DMO」…観光地域づくりの総合プロデューサーとして地域のネットワーク強化と活性化を図る(一社)京都山城地域振興社の通称名

## 重点プロジェクト +1

# 開かれた行政、 市民と未来を創る市役所

関連する主なSDGs



## 目的・ねらい

- 市民がまちづくりの一員として、積極的に参画できるオープンな市政運営を目指すとともに、市の情報発信の充実と、効率的でスピーディーな行政運営、住民福祉向上のために、ICTやAIなどの最新技術の活用を進めます。
- 多額の財政需要が見込まれるなか、持続可能な行政運営を推進するため、新たな財源確保や歳出削減など、行財政改革をさらに推進し、PDCAサイクルの評価により施策事業の選択と集中を進めます。
- 大学や事業者、関係自治体と連携し、効率的・効果的なまちづくりを進めます。

### 〈市民・地域・事業者とともに進めたい取組み〉

■市SNS\*の利活用、まちの魅力発信、大学と地域の連携、マイナンバーカードの取得推進など

## 事業メニュー

アクション	重点取組み
1 市民と情報を共有する効果的な広報広聴の推進	広報紙のリニューアル SNSを活用した情報発信の推進 “映(ば)える”スポット、モノなどを発信
2 ICTなどの活用による効率的・効果的な行政の推進	AI-OCR*、RPA*などによる事務作業の効率化推進 AIによる保育所マッチングの実施 個人番号(マイナンバー)*カードの取得推進
3 行財政改革の推進	市民との協働、質の高い行政サービス、効率的な行政運営などに取り組む行政改革実行計画の推進 下水道使用料の適正化
4 PDCAサイクルによる評価の推進	第4次総合計画まちづくりプランレビューによる重点プロジェクトなどの進捗管理
5 大学・学研都市などの産学公連携の推進	同志社などとの連携推進 市民向けイベントなど学研都市と連携したまちづくりを推進
6 広域行政の推進	枚方市との広域化による可燃ごみ広域処理施設の整備(再掲)

\*「SNS」…インターネット上での情報発信手法の一つ

\*「AI-OCR」…OCR(Optical Character Recognition:光学的文字認識)にAI(人工知能)技術を組み合わせたもの。手書き文字も認識できる

\*「RPA」…「Robotic Process Automation」の略語で、これまで人がPCなどを用いていた作業を自動化できる「ソフトウェアロボット」のこと

\*「個人番号(マイナンバー)」…日本に住民票を有するすべての方(外国人の方も含まれる。)が持つ12桁の番号

## ▶分野別計画『施策の体系』

### 〈1〉安全で心安らく優しいまち【安全・安心】



分野 (関連する主なSDGs)	施策展開
1 防災・減災 (11 13)	(1)防災・減災・危機管理体制の強化 (2)災害に強いまちづくり
2 消防 (11 13)	(1)消防体制の充実強化 (2)火災予防の充実強化 (3)救急救助体制の充実強化
3 治水 (11 13)	(1)河川整備・治水対策の促進 (2)小河川等の整備
4 交通安全・防犯・消費生活 (3 13)	(1)交通安全対策の推進 (2)地域防犯対策の推進 (3)消費者被害対策の推進
5 平和・友好交流 (10 16)	(1)平和都市の推進 (2)国際交流の促進と外国人が暮らしやすいまちづくりの推進
6 人権尊重・男女共同参画 (5 8 10)	(1)人権教育・啓発の推進 (2)人権擁護体制の充実 (3)男女共同参画社会の実現

### 〈2〉緑に包まれた美しいまち【緑】



分野 (関連する主なSDGs)	施策展開
1 自然環境・都市緑化(11 13)	(1)里山の緑の保全と再生 (2)公園の整備 (3)街なかで水や緑に親しむ環境整備 (4)市民協働による緑あふれるまちづくり
2 都市景観・生活環境(3 11)	(1)良好な市街地景観の形成 (2)まちの美化 (3)水質・騒音等の監視 (4)不法投棄の未然防止
3 地球温暖化対策・循環型社会 (7 11 12 13)	(1)温室効果ガスの排出削減 (2)ごみ減量化・再資源化・適正処理の推進 (3)市民協働による環境施策の推進

### 〈3〉いきいき健康で明るいまち【健康】



分野 (関連する主なSDGs)	施策展開
1 健康づくり (2 3)	(1)生涯を通じた健康づくりの推進 (2)健康管理の促進 (3)地域医療体制の充実 (4)感染症対策の推進
2 地域福祉 (3)	(1)地域ぐるみの福祉のまちづくり (2)地域福祉の推進体制の充実 (3)地域福祉活動拠点の充実
3 高齢者福祉 (3 10)	(1)高齢者の生活支援と介護予防の推進 (2)高齢者等に対する包括的な支援 (3)高齢者の社会参加と生きがいづくり
4 障がい者福祉 (3 10)	(1)障がい者福祉サービスの充実 (2)障がいのある人の社会参加の促進 (3)障がい者団体の育成と支援
5 社会保障 (1 3)	(1)介護保険 (2)国民健康保険 (3)後期高齢者医療制度 (4)国民年金 (5)医療費等助成 (6)生活困窮者の自立支援

## 〈4〉子育てしやすく未来を育む文化薫るまち【文化・教育】



分野 (関連する主なSDGs)	施策	展開
1 子ども・子育て (1 3 5 8)	(1) 妊娠・出産・育児に対する切れ目のない支援	(2) 子どもが健やかに育つ環境づくり
2 就学前～小・中学校教育 (3 4 5 8)	(1) 子どもの健やかな成長を育む質の高い就学前教育・保育の推進 (3) 知・徳・体の調和と個性を伸ばす小・中学校教育の推進 (5) 教育支援の充実と地域と学校の連携推進	(2) 就学前教育・保育施設の整備 (4) 社会の変化に対応する教育の推進 (6) 学校施設の長寿命化と学校給食の充実
3 文化振興 (4)	(1) 文化にふれる機会の充実・文化活動の支援・人材育成 (3) 文化資源の活用	(2) 文化情報の発信 (4) 文化施設の整備と活用
4 社会教育 (4)	(1) 青少年の健全育成 (3) 生涯学習拠点機能の充実	(2) 生涯学習の機会の充実・活動支援・人材育成
5 スポーツ振興 (3 4)	(1) 生涯スポーツの機会の充実・活動支援・人材育成 (3) スポーツ・レクリエーション活動拠点の充実	(2) スポーツによるまちの魅力づくり

## 〈5〉活力にみちた便利で快適なまち【田園都市】



分野 (関連する主なSDGs)	施策	展開
1 土地利用・市街地整備 (11)	(1) 計画的な土地利用とコンパクトシティの推進 (3) 文化学術研究都市拠点の整備促進	(2) 市街地の整備・再生
2 道路・公共交通 (9 11)	(1) 道路の整備促進 (3) 駐輪場対策 (5) 北陸新幹線新駅の整備促進	(2) 持続可能な地域公共交通ネットワークの形成 (4) バリアフリー化の推進
3 都市環境 (6 11)	(1) 住宅地の環境整備 (3) 市営墓地の運営等 (5) 下水道の整備 (7) 持続可能な上下水道事業の経営	(2) 市営住宅の維持管理 (4) 安全で安定的な水道水の確保と省エネルギー対策の推進 (6) その他の汚水処理
4 農業 (2 9)	(1) 安定的な担い手の育成 (3) 幅広い食育・地産地消の推進	(2) 特産品の振興と販路開拓 (4) 農地の保全と多様な活用
5 商工業・観光・企業立地 (8 9)	(1) 商工業の担い手の支援・育成と経営支援の強化 (3) 市民・企業の連携強化 (5) 産学連携による新産業の創出	(2) 商業施設等が集積した便利で魅力ある空間形成 (4) 観光資源の開発と広域的な観光施策の推進 (6) 利便性を生かした企業立地の促進

## 〈6〉まちづくりプランの推進のために【市民協働・行財政運営】



分野 (関連する主なSDGs)	施策	展開
1 情報発信・参画協働・(17) コミュニティ活動の推進	(1) 広報広聴の充実とまちの魅力発信 (3) 市民参画・協働の推進と地域コミュニティの活性化	(2) 開かれた市政の推進 (4) 活動拠点の充実
2 交流・連携の推進 (17)	(1) 大学等との交流・連携推進	(2) 広域行政・都市間交流等の推進
3 持続可能な行財政 (17) 運営の推進	(1) 効率的・効果的な行政運営の推進 (3) 持続可能な財政運営の推進	(2) 職員の人材育成 (4) 公共施設マネジメントの推進



◀ 便利でええやん!京田辺 ▶

## 第4次京田辺市総合計画 <概要版>

令和2年3月発行

京田辺市 企画政策部 企画調整室

〒610-0393 京都府京田辺市田辺80番地

電話:0774-63-1122 (代表)

URL : <http://www.kyotanabe.jp/>